

医療政策集中講義

医療を動かす戦略と実践

【編】東京大学公共政策大学院 医療政策教育・研究ユニット

医療は、動く。

「2025年問題」に対処し、理想の医療を実現するために、
第一線で活躍する講師陣による20本の集中講義。
議論は出尽くした。今こそ、行動を。

医学書院

たんぼ先生の在宅報酬算定マニュアル 第3版

永井康徳＝著

本体 3200 円＋税

日経 BP 社 <http://ec.nikkeibp.co.jp>



医療保険と介護保険、訪問看護療養費にまたがる複雑な在宅報酬の算定ルールを、制度の基礎から解説。2014年度診療報酬改定・2015年度介護報酬改定の追加・更新項目には「New」のマークがつけられ、ポイントを絞った情報収集が可能。訪問看護や高齢者施設の入所者への在宅医療、訪問リハ報酬算定の際の勘所90項目もピックアップ。

死別の社会学

澤井敦、有末賢＝編著

本体 3000 円＋税

青弓社 ☎ 03-3265-8548



「死別」のもたらす「個人の悲嘆」と「社会の哀悼」への学問的アプローチを試み、「死別」という現象に関するより奥行き深い理解を生み出す「序章」より可能性を追求する。「配偶者との死別と再婚」「介護と看取り」「いじめ自死」といった具体的な事例を、インタビューや各種データに基づいて読み解いてゆく。

医療政策集中講義

医療を動かす戦略と実践

東京大学公共政策大学院

医療政策教育・研究ユニット＝編

本体 2800 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5657

理想の医療を実現するために、患者支援者、政策立案者、医療提供者、メディアといったステークホルダーは何をすべきなのか。医療政策実践コミュニティ（H-PAC）で行なわれた、第一線で活躍する講師陣による講義を収載。医療をめぐる状況を概観し、「医療を動かす」ための基礎知識や方法論はもろろんのこと、実際に医療を動かしてきたステークホルダーの取り組みをもとに、どのように医療が動いているのかを学ぶことができる。

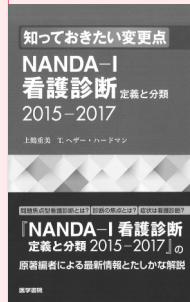
知っておきたい変更点

NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017

上鶴重美、T. ヘザー・ハードマン＝著

本体 1800＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5657



『NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017 原書第10版』の数多い変更点を、第1章「何がどう変わったか」で詳細に解説。第2章では「課題と今後の取り組み」を展望。第3章では、新しく加わった26の看護診断の概念のイメージ化を助ける「クイックマスター」を展開し、アウトカムまでの道筋を端的に紹介。

死にゆく人と共にあること

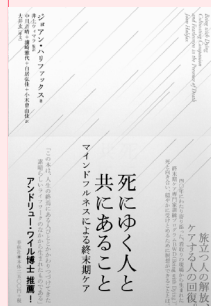
マインドフルネスによる終末期ケア

ジョアン・ハリファックス＝著

井上ウィマラ＝監訳

本体 2500 円＋税

春秋社 ☎ 03-3255-9611



著者の開発した終末期ケア専門家訓練プログラム BWD (Being with Dying) は、40年にわたる看取りの現場から生まれた、ケアする人々のための瞑想法。死を「知らないことだ」と受け入れ、身をゆだね、解き放つことによるマインドフルな状態は、死にゆく人、見送る人、双方にとっての慈悲深い実践となる。